

課題	地域課題	令和2年度の会議で出た対策・アイデア	令和2年度の方角性	関連情報	意見	次回までの取り組み
3	外出を控える傾向があり、フレイルになっている可能性がある。	対象者に各々関わっている範囲でフレイル対策を講じるため、フレイルチェックを実施、フレイルと判定された方、または予備軍の方の情報を関係者で共有する体制を作る(本人から情報提供同意、関係者への周知等)	フレイルチェックを行うなど協議会にて検討する。	<p>① フレイルの評価方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フレイル評価基準 (国立長寿医療研究センター) ・フレイルチェック (指輪つかテスト・イレブンチェック) (東京大学高齢社会総合研究機構の飯島勝矢教授) ・基本チェックリスト(厚生労働省) <p>② 基本チェックリストの実施</p> <p>北名古屋市では、毎年75歳になる高齢者に、基本チェックリストを郵送にて配布。令和2年度は、713名に配布。556名が回答(回答率78%) 運動項目異常あり86名(51.5%)・虚弱判定25名(15%)(重複回答あり)</p> <p>③ 介護認定情報 協議会当日に配布予定</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・現状を知ることが大切。チェックリストの回答率から見て、高齢者の意識の高さがわかる。 ・回答するときに相談場所の情報を入れるとつながるのではないかな。 ・チェックリスト実施の際アンケートを行い有効に活用できないかな。 	今後、市から関連情報を提示する。
				① 後期高齢者に対する健康診査と質問票について	<ul style="list-style-type: none"> ・健診結果が何かにつながらないか。 ・判定結果をフィードバックしているのか。かかりつけ医に相談しましょうとか、かかりつけ医を持ちましょうという情報を載せてはどうか。 ・外来受診される方で、痩せている、歩くのが遅い、フレイルかなという人に介護認定を進めることはある。 ・健診の結果でフレイルがあるとか結果に出してもらえると気が付くのではないかな。 ・オーラルフレイルからフレイルになる人は多い。 ・問診表を見ていただき、医師から助言活用していただけると嬉しい。 	・健診担当部署と相談してほしい。